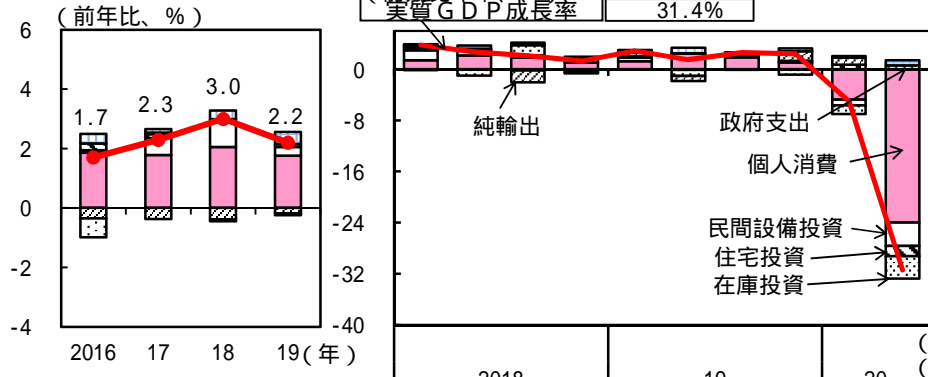


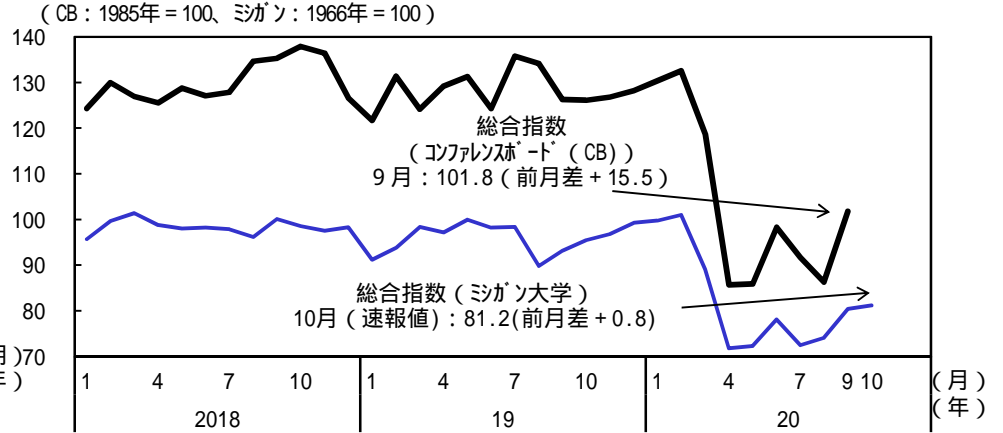
1. アメリカ

アメリカでは、景気は依然として厳しい状況にあるが、持ち直しの動きがみられる。

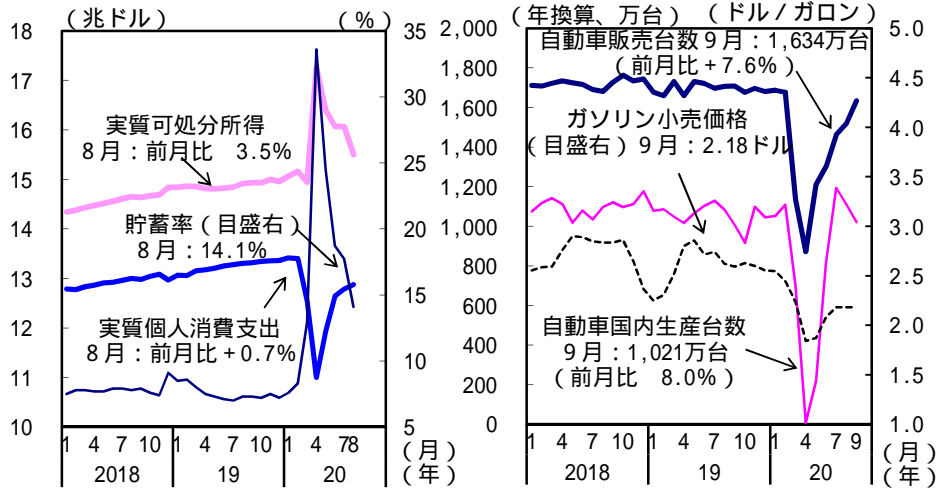
実質GDP成長率（3次推計値）
2020年4 - 6月期は前期比年率 31.4%成長



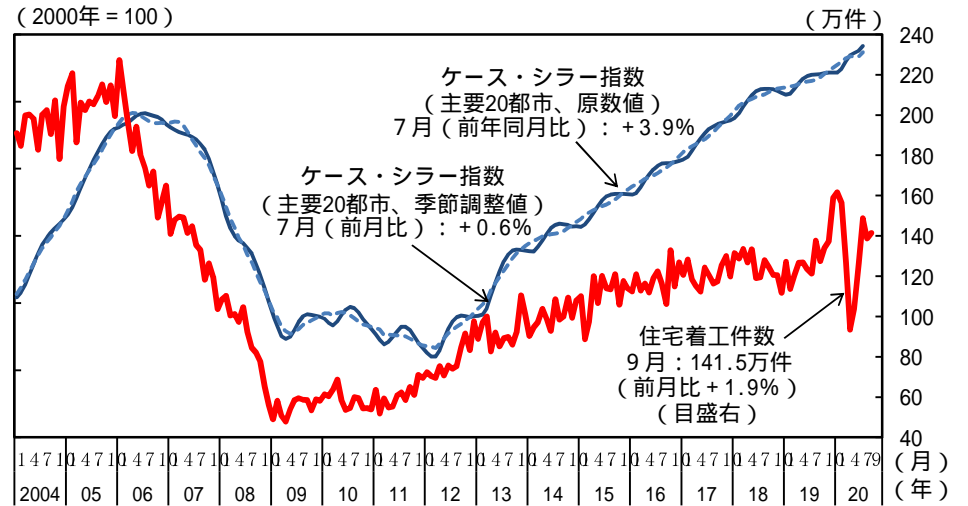
消費者信頼感指数



消費は持ち直し、
自動車販売台数は持ち直し

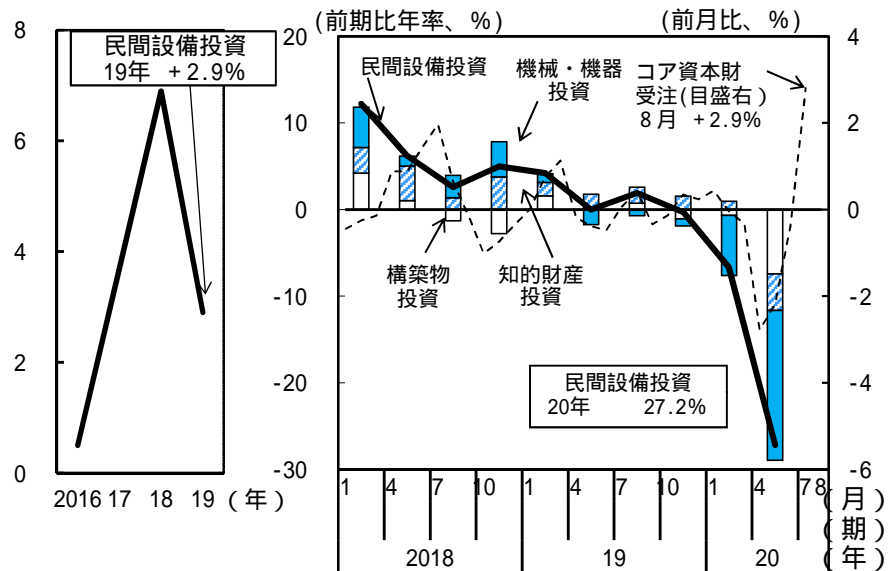


住宅着工は持ち直し、住宅価格は緩やかに上昇



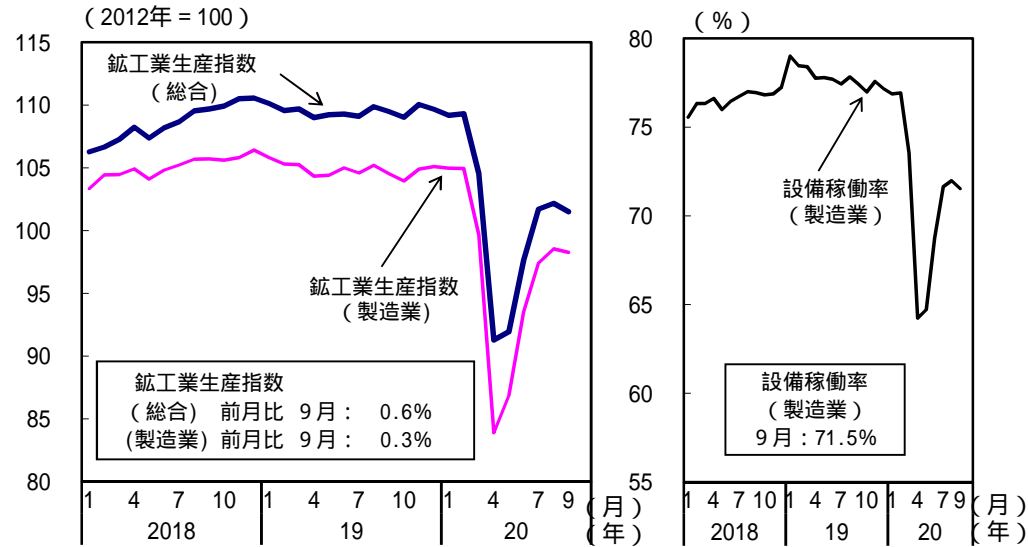
（備考）月次の値は年率換算。

設備投資は持ち直しの兆し

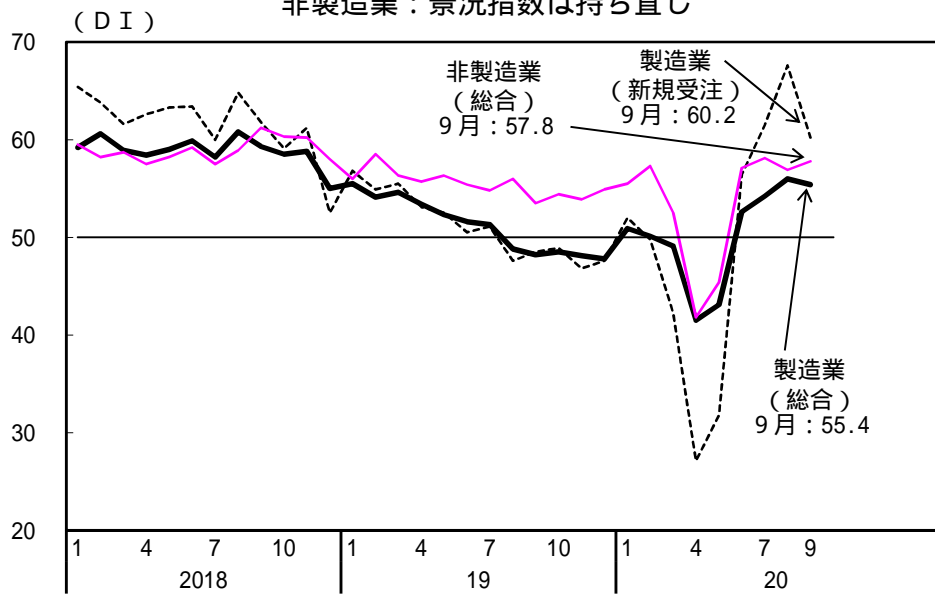


(備考) コア資本財受注は3か月移動平均値。

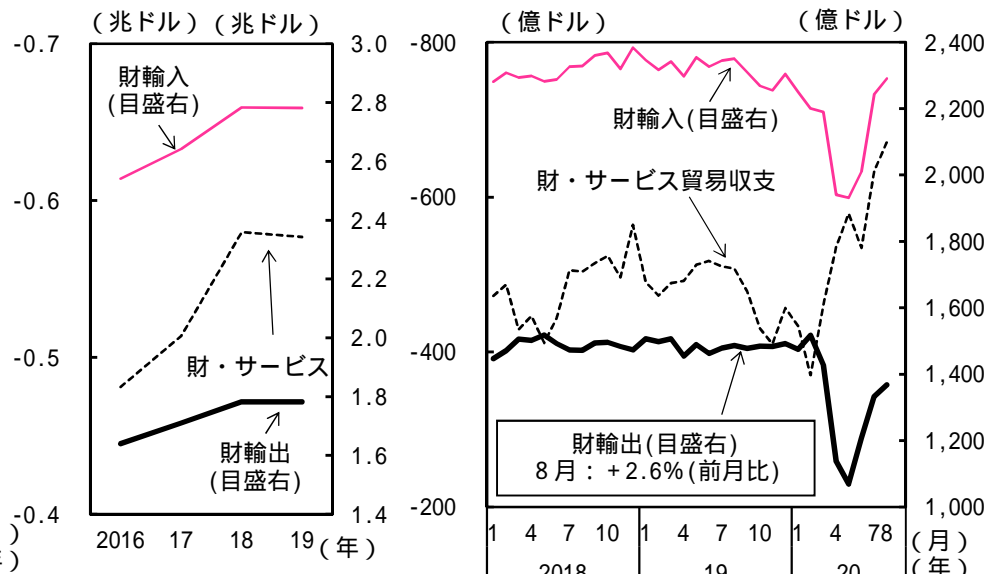
生産は持ち直し



製造業 : 景況指数は持ち直し
非製造業 : 景況指数は持ち直し

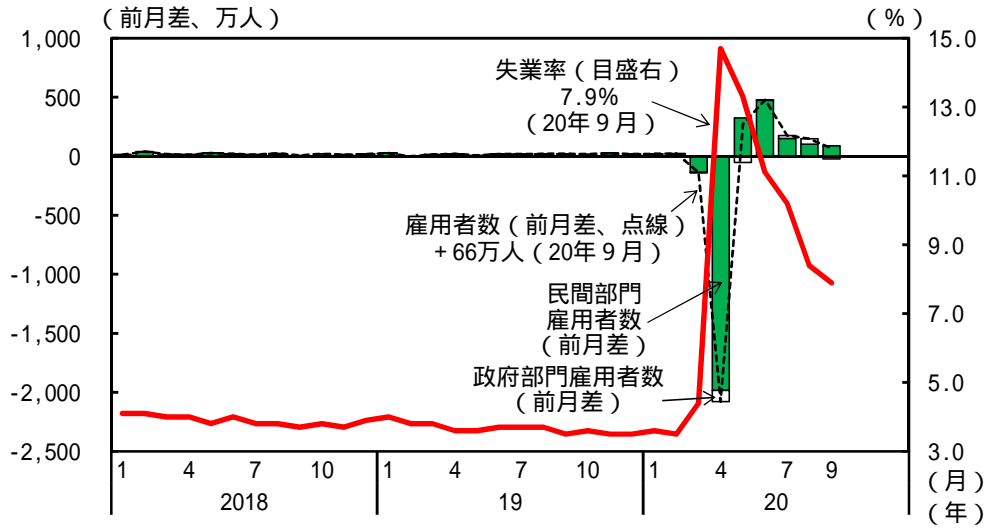


財輸出は持ち直しの動き



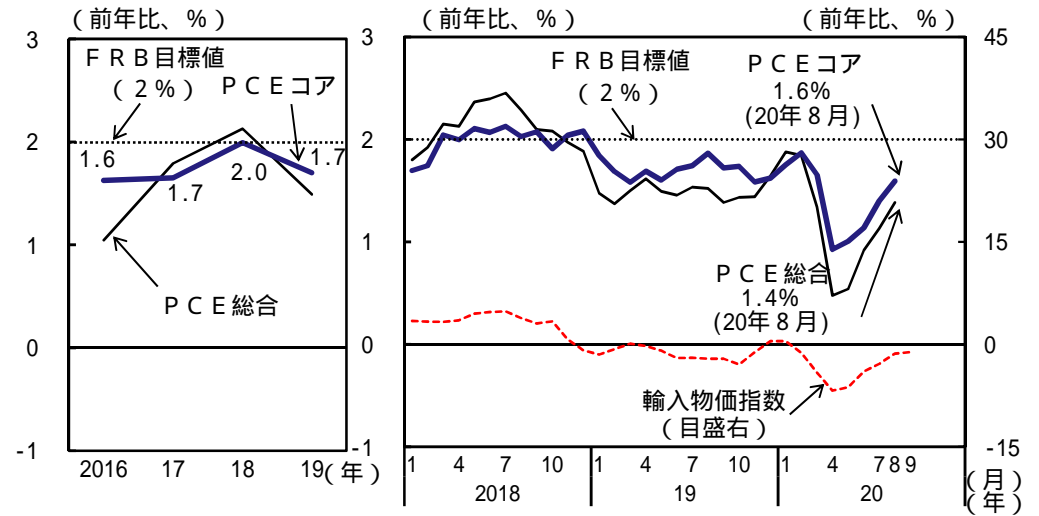
(備考) 財輸出入は通関ベース(実質)、財・サービス貿易収支は国際収支ベース(名目)。

雇用者数は増加、失業率は低下



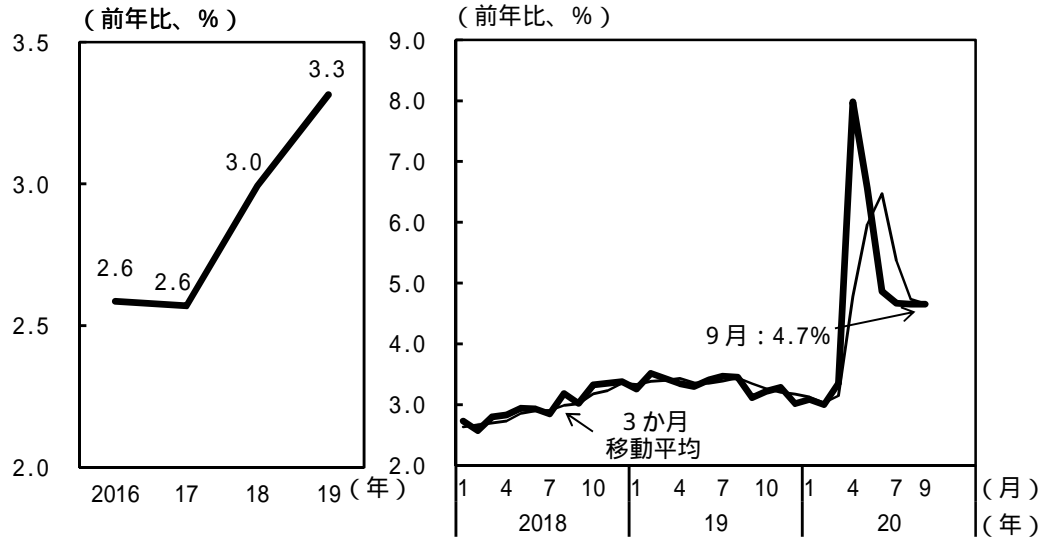
(備考) 雇用者数は非農業部門。

コア物価上昇率はこのところ上昇



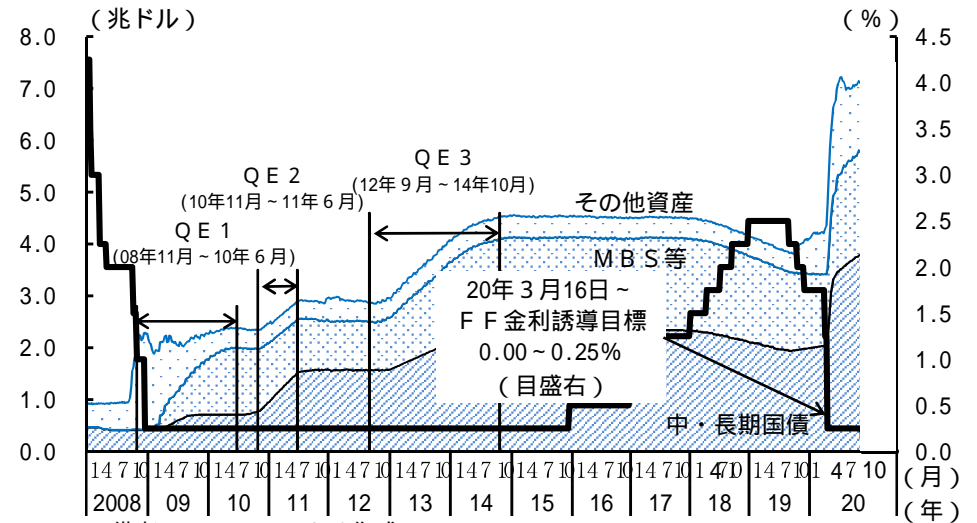
(備考) 1. 上図のPCEは、個人消費支出デフレーターを指す。
2. コア指数は、総合指数からエネルギーと食品を除いた指数。

賃金の伸びはおおむね横ばい



(備考) 賃金の伸びは全雇用者の時間当たり賃金の前年比。

金融政策



(備考) 1. FRBより作成。
2. F F金利誘導目標については、上限を指す。